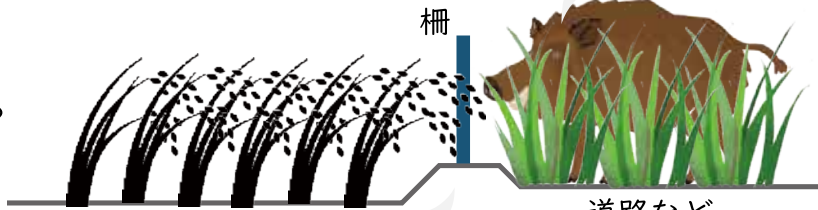


その1

こわごわゾーンとエサなしゾーンをつくる

<イメージ>

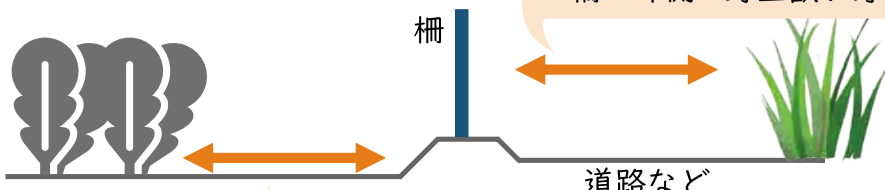
茂みなどと柵が近いので、野生獣は身を隠しながら安心して柵に近づける



作物が柵からはみ出ている
=野生獣が柵の外から食害できる

道路など

こわごわゾーン
→柵の外側に野生獣が身を隠す場所がない

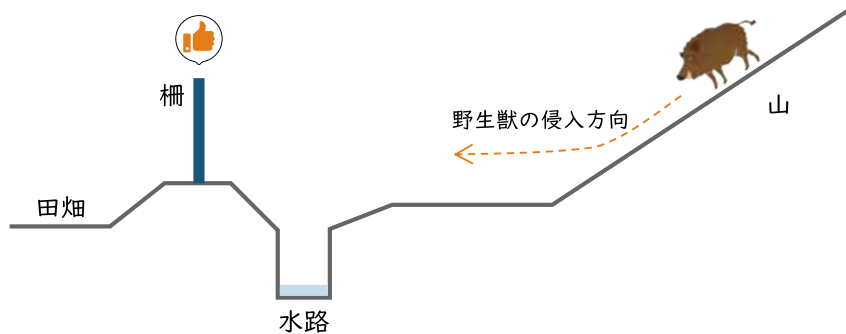


エサなしゾーン
→柵から作物が遠いので野生獣を引き寄せにくい

その2

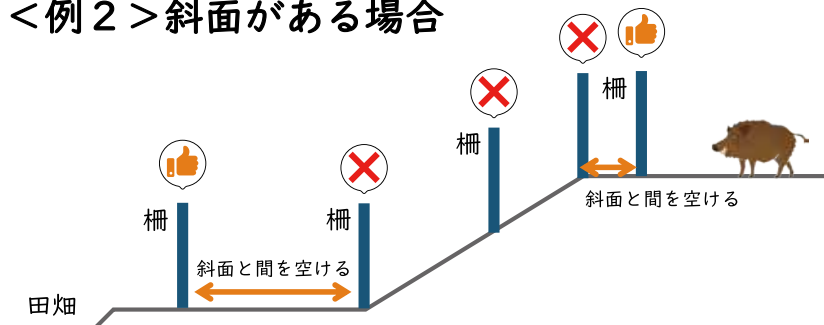
飛び越えにくい位置を選ぶ

<例1>水路がある場合



できる限り(草刈りなどの管理が可能な限り)田畑側に設置すると、水路の落差も侵入防止に活かされます。

<例2>斜面がある場合



斜面や傾斜の終わったところには設置しないようにしましょう。そのような場所では、野生獣にとって飛び越えやすくなってしまいます。